

科目名	発達と老化の理解		
担当講師	清水 潮里	実務経験の有無	①有 ・ 無
授業形態・単位数	講義・演習(2単位)	開講学年	介護福祉専攻科後期
評価基準	試験 80%、授業態度 20% ※欠席・遅刻により2点ずつ減点する。		
目標	①成長・発達の考え方、原則や影響する要因などの基礎知識を理解する。 ②ライフサイクル各期における身体的・心理的・社会的特徴、発達課題、特徴的な疾病について理解する。 ③老年期の特徴と発達課題について理解する。 ④老化にともなう身体的・心理的・社会的変化と生活に及ぼす影響について理解する。 ⑤高齢者に多い疾病と生活への影響、健康の維持・増進を含めた生活支援をするための基礎知識を理解する。		
回	講義内容	方法	
1	<u>発達とは ー生涯発達という考え方を学ぶー</u>	講義	
2	<u>発達段階と発達課題① ー過去の偉人の提唱した理論を学ぶー</u>	講義	
3	<u>発達段階と発達課題② ー人間の発達について思い出そう・学んでみようー</u>	講義	
4	<u>発達段階と発達課題③ ー誕生から死までの間に変化する心と社会性の発達ー</u>	講義	
5	<u>老年期の特徴と発達段階① ーなぜ？なに？老年期と老化ー</u>	講義	
6	<u>老年期の特徴と発達段階② ー老年期を人はどうとらえているのかー</u>	講義	
7	<u>中間テスト ー前半のまとめー</u>	講義	
8	<u>老化にともなうところとからだの変化と生活① ー体の変化と生活ー</u>	講義	
9	<u>老化にともなうところとからだの変化と生活② ーところの変化と生活への影響ー</u>	講義	
10	<u>高齢者と健康① ー健康長寿に向けての健康とそれを阻む症状・疾患ー</u>	講義	
11	<u>高齢者と健康② ー骨格、筋系、脳・神経系、皮膚・感覚系ー</u>	講義	
12	<u>高齢者と健康③ ー循環器系、呼吸器系、消化器系ー</u>	講義	
13	<u>高齢者と健康④ ー内分泌代謝系、歯・口腔疾患、悪性新生物、感染症、精神疾患ー</u>	講義	
14	<u>発達と老化の理解 ー全体のまとめー</u>	講義	
15	試験・まとめ	試験	
テキスト・参考書	最新 介護福祉士養成講座 12 発達と老化の理解 ント		配布プリント